

5つの主な検討事項 <現在>

①異業種トップ座談会の実現（終了）

（平成29年9月28日 経済産業省地下2階講堂にて実施）

②安全管理体制強化のため、労働安全衛生マネジメントシステム

のJIS策定への協議会の関与（終了 2018年3月ISO45001発行、2019年9月日本においてJISQ45001、JISQ45100などISO45001関連の4つのJISが発行）

→ 今後、OSHMSに関する動向等の把握の必要はないか。

（サブワーキンググループ 向殿チーム）

③安全投資促進のため、リスクアセスメントの標準手法の開発、及び設備点検・補修・更新基準の共通化

（サブワーキンググループ 向殿チーム）

④安全対策の経済効果と社会的評価

（サブワーキンググループ 田村チーム）

⑤産業界における安全教育の体系的プログラムの策定

（サブワーキンググループ 田村チーム）

1

継続して取組む検討事項と新たに取組む検討事項

継続 ③安全投資促進のため、リスクアセスメントの標準手法の開発、及び設備点検・補修・更新基準の共通化

（サブワーキンググループ 向殿チーム）

継続 ④安全対策の経済効果と社会的評価

（サブワーキンググループ 田村チーム）

継続 ⑤産業界における安全教育の体系的プログラムの策定

（サブワーキンググループ 田村チーム）

新規 ⑥デジタル技術を活用した安全対策事例の収集と
現地視察の実施

新規 ⑦労働安全衛生マネジメントシステム動向の把握

2